

絶頂

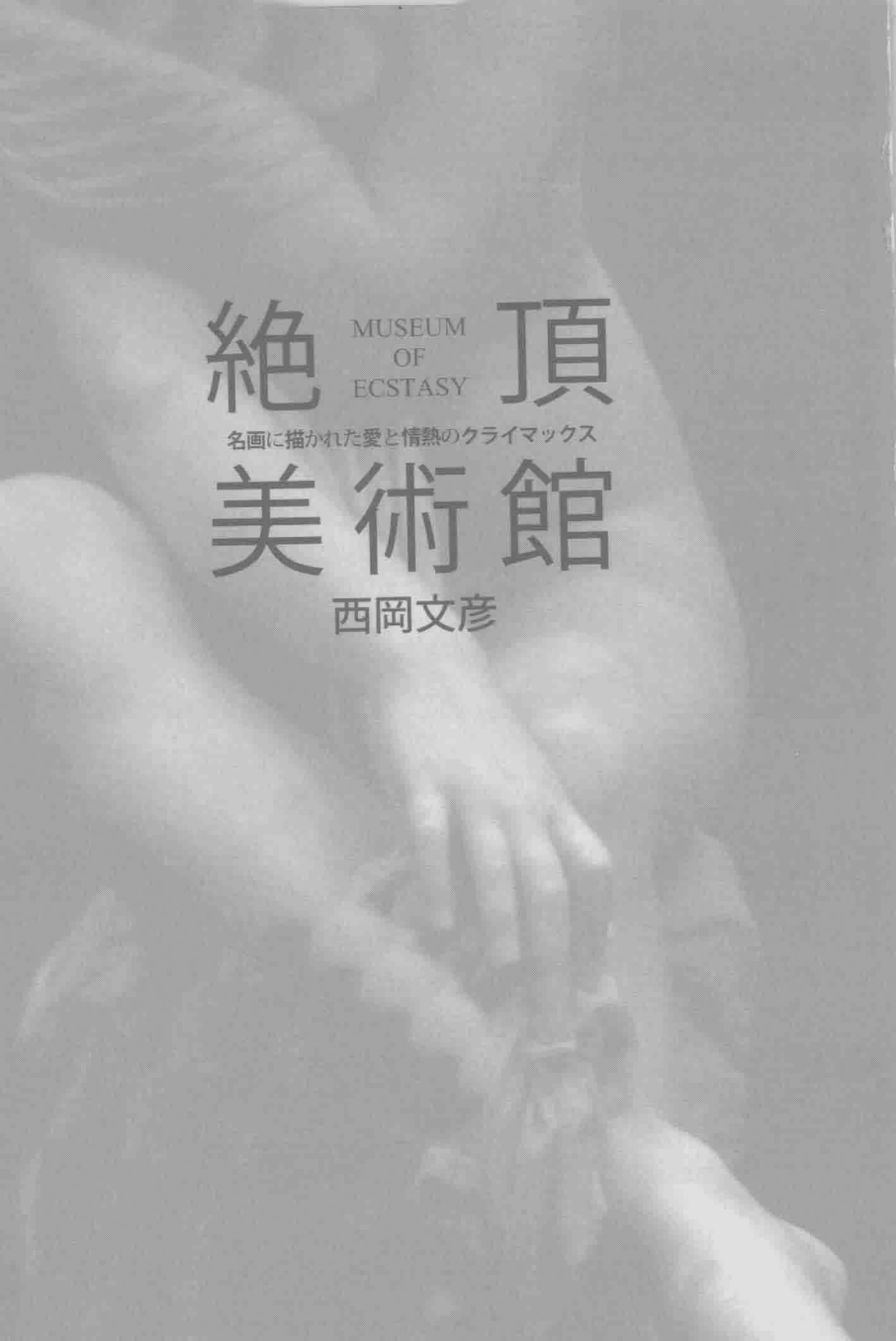
MUSEUM
OF
ECSTASY

名画に描かれた愛と情熱のクライマックス

美術館

西岡文彦





絶 MUSEUM OF ECSTASY 頂

名画に描かれた愛と情熱のクライマックス

美術館

西岡文彦

西岡文彦（にしおか・ふみひこ）

1952年生まれ。多摩美術大学准教授。
伝統版画技法「合羽刷り」の数少ない継承者。
日本版画協会および国展で新人賞授賞後、デザ
イン・出版分野でも活動、ジャパネスクという
コンセプトの発案者として知られる。近年は絵
画鑑賞のナビゲーターとして活躍。著書、『モ
ナ・リザの罫』（講談社現代新書）、『二時間の
モナ・リザ』（河出書房新社）、『絵画の読み方』
（宝島社）等、多数。『世界一受けたい授業』、
『芸術に恋して』、『誰でもピカソ』、『新日曜美
術館』等、テレビ番組の企画・出演も多くつと
める。

写真提供

RMN/P.Selert/digital file by DNPartcom

ワールドフォト・サービス

絶頂美術館

名画に描かれた
愛と情熱のクライマックス

発行日 2008年12月18日 第1刷発行

著者 西岡文彦

発行人 石崎 孟

発行所 株式会社マガジンハウス

〒104-8003 東京都中央区銀座3-13-10

受注センター ☎049-275-1811

書籍編集部 ☎03-3545-7030

印刷所・製本所 東京書籍印刷株式会社

©2008 Fumihiko Nishio, Printed in Japan

ISBN978-4-8387-1940-2 C0070

乱丁本・落丁本は小社書籍営業部宛にお送りください。

送料小社負担にてお取り替えいたします。

定価はカバーと帯に表示してあります。

マガジンハウスのホームページ

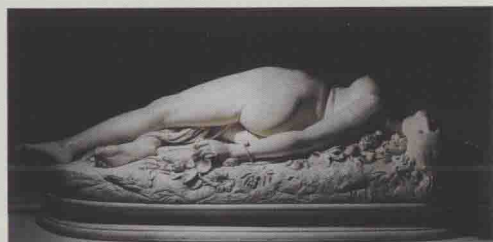
<http://magazineworld.jp/>



カバネル『ヴィーナスの誕生』1863 当時の批評家が絶賛した作品。皇帝ナポレオン三世が買い上げた。



上：クレサンジュ『蛇に噛まれた女』1847 近代アカデミーの王道をゆく彫刻。モデルは美貌の高級娼婦。
 左上：カパネル『ヴィーナスの誕生』部分 左下：クレサンジュ『蛇に噛まれた女』部分 足の指に注目。



クレサンジュ『蛇に噛まれた女』の美術館カタログや美術書等の「公認写真」の一例。これでは作品のよさはほとんどわからない。





上：アルマ＝タデマ『テピダリウムにて』1881 腰のくびれを強調する寝ポーズで古代の浴室を描く作品。
 左：ジェローム『ローマの奴隷市場』1884 奴隷市場を口実に描く、伝統的な恥じらいのポーズのヌード。



アングル『泉』1856 近代ヌードの古典。
 左の作品は、このポーズの裏返しである。





上：ボッティチェルリ『春』部分 1478 目隠しをして矢を放つキュービッドは「恋は盲目」を表している。
 左：ジェラール『クビッドとプシュケ』1798 筆のタッチを見せない仕上げは「描かれた彫刻」を思わせる。



カノーヴァ『クビッドとプシュケ』1793 波乱のドラマのすえ
 やっと再会した愛の神クビッドと、美の女神ヴィーナスさえも
 嫉妬したという美少女プシュケの感動的な接吻の瞬間を描く。





上：ダヴィッド『バラの死』1794 革命に殉じた少年を古代彫刻に見立てて描く作品。少女のようである。
 左：ブロック『ヒュアキントスの死』1801 神に愛されたばかりに悲劇の死を迎える古代美少年のヌード。



ダヴィッド『テルモピュライのレオニダス』部分
 1814 決戦を前に兵と抱き合う全裸の少年を描く。





上：アングル『奴隷のいるオダリスク』1839 ハーレムを舞台に描く古代ギリシア伝来の「眠れる美女」。
 左：ドラクロワ『キオス島の虐殺』部分 1824 一人だけ別方向の光を浴びる美女は画家の情事の追憶か。



ドラクロワ『サルダナパールの死』習作 1828
 王に愛され、王に殺される美女の苦悶を描く。





クールベ『眠り』1866 アカデミーに戦いを挑んだ画壇の反逆児が描く、堂々たる迫力のレズビアン絵画。



上：マネ『草上の昼食』1863 神話や聖書の場面を口実にせず
同じ時代に生きる女性のヌードを描いて、大問題になった作品。

左：同部分 題材もさることながら、大胆なタッチもこの絵の
大不評の原因。画面を間近で見ると、ラフな筆づかいがわかる。





上：ミレイ『オフィーリア』1852 恋に破れ川に身を投げる狂気のヒロインは現代写真のルーツでもある。
 左：ロセッティ『ベアータ・ベアトリクス』1870 画家の亡き妻の恍惚の肖像は、死因の阿片を思わせる。



キャメロン『呼んで欲しい、ついて行こう、
 ついて行こう、死なせて欲しい』1867
 ラファエル前派に影響された写真の名品。